

府中東高校 令和6年度 倫理 年間授業計画

教科：(公民)科目：(倫理) 対象：(第3学年)

使用教科書：高等学校 倫理(第一学習社)

使用教材：倫理ノート(第一学習社)、Microsoft Office 365(Teams)

	指導内容	倫理の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	青年期の課題と自己形成 ギリシアの思想	青年期の課題を踏まえ、人格、感情、認知、発達についての心理学の考え方をもち、様々な人間の心のあり方を理解する。	知識・技能、思考・判断・表現力、主体的な学習姿勢について、調査やワークノート、課題や授業の取組等で評価する。	7
5月	ユダヤ教とキリスト教 イスラーム 仏教・中国の思想	キリスト教・イスラーム・仏教等の諸宗教をもち、様々な人間の見方や人生の捉え方を説く代表的な先哲の思想について、自己との関わりにおいて理解する。	知識・技能、思考・判断・表現力、主体的な学習姿勢について、調査やワークノート、課題や授業の取組等で評価する。	9
6月	人間の尊厳 科学革命の時代と自然観	人間の尊厳に関する思想について、代表的な先哲の思想を通して理解する。また、人間は自然をどのように捉えてきたかを理解する。	知識・技能、思考・判断・表現力、主体的な学習姿勢について、調査やワークノート、課題や授業の取組等で評価する。	9
7月	自由で平等な社会の実現	社会契約の思想、人格の尊厳に関する思想、人倫の思想、功利主義の思想などについて、代表的な先哲の思想を通して理解する。	知識・技能、思考・判断・表現力、主体的な学習姿勢について、調査やワークノート、課題や授業の取組等で評価する。	6
8月				
9月	人間性の回復と主体性の確立 現代の思想と人間像 生命への畏敬と社会参加	社会の発展に関する思想、公共性に関する思想、プラグマティズムなどについて、代表的な先哲の思想を通して理解する。	知識・技能、思考・判断・表現力、主体的な学習姿勢について、調査やワークノート、課題や授業の取組等で評価する。	8
10月	日本固有の思想・外来思想の受容 町人意識のめざめと庶民思想 西洋思想との出会い	日本人の人間観、自然観、宗教観などと、古来の日本人の心情と考え方との関係を理解する。	知識・技能、思考・判断・表現力、主体的な学習姿勢について、調査やワークノート、課題や授業の取組等で評価する。	6
11月	生命の問題と倫理課題 地球環境の問題と倫理的課題	生命や地球環境との関わりにおいて、人間としてのあり方生き方についての見方・考え方を働かせ、他者と対話しながら、現代の諸課題を探究する。	知識・技能、思考・判断・表現力、主体的な学習姿勢について、調査やワークノート、課題や授業の取組等で評価する。	9
12月	科学技術の進展と倫理的課題 福祉の向上と倫理的課題	科学技術や福祉について倫理的課題を見だし、人間としてのあり方生き方についての見方・考え方を働かせ、他者と対話しながら、現代の諸課題を探究する。	知識・技能、思考・判断・表現力、主体的な学習姿勢について、調査やワークノート、課題や授業の取組等で評価する。	10
1月	文化と宗教の影響と倫理的課題 国際平和と倫理的課題	文化と宗教、国際平和について倫理的課題を見だし、人間としてのあり方生き方についての見方・考え方を働かせ、他者と対話しながら、現代の諸課題を探究する。	知識・技能、思考・判断・表現力、主体的な学習姿勢について、調査やワークノート、課題や授業の取組等で評価する。	6
2月				
3月				

※ なお、計画は生徒の実態に応じて変更されることがある。